

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 ひたちなか市立東石川小学校 担当教諭名 草野 敦子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | |
|---------------|--|
| 実施日時 | 平成 21年 11月 18日(水) 9:00 ~ 13:30 |
| 対象学年と人数 | 第6学年 76名 |
| 派遣講師名と出身国 | オレリアン・パロンさん(フランス) ホーキムゴック・カムトゥさん(ベトナム) タバッシュクー・ベヘルズさん(イラン) ファシリテーター:村尾光子さん(日本) |
| 活動の内容 | ・全体会(あいさつ,紹介など) 【第1部】 ワークショップ「テーマ:地球家族」(ファシリテーター村尾さんによる授業) ある開発途上国の写真(生活の様子)を見て,感じたことを自由に書く グループごとに発表 日本の写真(生活の様子)を見て,感じたことを自由に書く グループごとに発表 まとめ・・・村尾さんのお話 【第2部】 文化紹介及び交流 (3人の外国人講師との交流) ・3つの教室を確保した。3人の外国人講師に,それぞれ,教室で紹介・交流をしていただいた。 ・児童は3班編成。3つの教室を,班ごとに移動(30分単位)しながら交流した。 ・紹介及び交流の内容は,国土(地理・自然・名勝など),文化(言葉・遊び・衣・食・住など),歴史,社会の様子など。 - 昼食 - ・閉会(感想発表,お礼の言葉など) |
| 生徒・保護者等参加者の感想 | ・ (日本人ファシリテーターによるワークショップ)地球家族では,写真を通して,様々な国の様子が分かりました。そして,世界には日本より貧しい国がたくさんあること,貧しくてもそこにはたくさんの笑顔があることを知りました。 ・ 外国人の先生の話が分かりやすく,そのうえ,おもしろかったです。外国がとても身近に感じました。視野を広げるよい機会となりました。 ・ 3つの国のことがよく分かりました。自分も講師の先生のように日本のことを紹介できるかと考えると,疑問です。もっと,日本のことを理解しなければと改めて思いました。 |
| 先生の感想 | 【ワークショップ】 ・ 「地球家族」の学習において,世界には様々な国があり,日本よりも貧しい国がたくさんあることを理解していました。 ・ 児童の意見・発表から,世界の国々が互いに助け合うことの大切さを学んだことが分かりました。 【3人の外国人講師との交流】 ・ 外国人講師の方がそれぞれにプレゼンテーションを工夫されていました。おかげで児童は,メモをとりながら熱心に話を聞き,他国理解が進みました。民族衣装を身につけたり,簡単な言葉を発音したりするなど体験の機会もつくっていただき,楽しく交流することができました。時間が足りないくらいでした。 ・ 外国の歴史や文化,人々の生活や風習に興味をもち,多種多様な国々の違いやよさ,日本とのつながり等を理解することができました。そのうえ,「自分にできること」について考える児童が現れ,学習に広がりが見られました。貴重な機会をいただき,本当にありがとうございました。 |



